

---

# 競 技 注 意 事 項

---

## 1. 競技規則について

本大会は 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。

## 2. 受付：以下の通りに行う。

- (1) 7 時 30 分から TIC にて受付を開始する。各チーム代表者が受付をすること。
- (3) 受付の際に、プログラムとアスリートビブス（一般・大学生）を配布する。配布されたアスリートビブスは回収しない。
- (4) プログラムの記載内容（氏名、フリガナ、学年、所属等）の訂正は T I C で訂正用紙を記入して提出すること。

## 3. 招集について

- (1) 招集は招集完了時刻までに 100m スタート付近の器具庫前の招集所で行う。
- (2) 各種目の招集完了時刻は、プログラム競技日程記載のとおりとする。
- (3) 招集所ではアスリートビブス、スパイクピンのチェックを行う。
- (4) 代理人による招集は認めない。
- (5) 棄権する場合は、本人または代理人が必ず競技者係に申し出ること。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなす。

## 4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること。ただし跳躍競技に関しては、胸または背中の上のいずれか 1 枚つけるだけでも良い。
- (2) 800m 以上および混合 4×400m リレーのアンカー競技者は、腰ナンバーをパンツ右側の上部やや後ろにつけること。さらに 3000m 以上の競技者は、胸と背にレーンナンバーをつけること。これらは招集所で配布する。
- (3) ナンバーを受け取っただけでは招集完了とならないので注意すること。

## 5. 競技方法について

### (1) トラック競技

- ① レーンおよびオーダー順はプログラム記載の順とする。
- ② 危険防止のため短距離走では、フィニッシュライン通過後もしくはバトンパス受け渡し後も必ず自分の割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- ③ 予選のあるトラック競技の決勝の組合せおよびレーン順は招集所の掲示板にて発表する。

### (2) フィールド競技

- ① 試技順はプログラム記載の順とする。
- ② フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ③ 跳躍競技のバーの上げ方は以下のとおりにするが、当日の天候や選手状況により変更することもある。

男子走高跳	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75
女子走高跳	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45
男女棒高跳	2.00	2.20	2.40	2.60	2.70	2.80	2.90	3.00

※同記録で順位決定の必要がある場合はバーを次のとおり上下する。

走高跳	2cm	棒高跳	5cm
-----	-----	-----	-----
- ④ 棒高跳用ポール以外の器具は競技場備え付けのものを使用すること。
- ⑤ 跳躍競技は計測ラインを設ける場合がある。

### (3) リレー競技

- ① リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻 1 時間前までに招集所に提出すること。なお、オーダー用紙を提出しただけでは、招集完了とならない。招集完了時刻までに招集所で招集を受けること。三郡対抗リレー（混合 4×400m リレー）も同様とする。
- ② 三郡対抗リレー（混合 4×400m リレー）は、男子 2 名、女子 2 名で編成し、走順は定めない。

### (4) 助力

- ① 競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。（コーチング、トイレ等）
- ② ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーやスマートフォンもしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③ コーチ等からの助言は競技場区域外（スタンド）のみとし、コーチングエリアは設けない。その際、そこで録画した映像を見せることは助力にはならないが、録画した機材（スマートフォン、ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持ってみた場合は助力とみなす。

## 6. 表彰について

### (1) 個人・リレー表彰

- ① 各種目優勝者・チームに選手権章及び、3 位までの入賞者には賞状を授与する。
- ② 表彰式はメインスタンド前で行う。

### (2) 三郡対抗

三郡対校は各種目において各地区上位 2 名の計 6 名の順位をもとに得点をつけ、総合得点により、優勝チームに優勝旗及び賞状、2 位・3 位には賞状を授与する。男・女優勝チームには優勝カップを授与する。得点のつけ方の詳細は要項を確認すること。

## 7. その他

- (1) 招集完了後、競技エリアに入れるのは選手のみとする。
- (2) アスリートビブスを取り付けるための安全ピンは各自で用意する。
- (3) 競技場は全天候舗装につき、スパイクピンの長さは 9mm 以内とし、走高跳・やり投は 12mm 以内とする。
- (4) ウォーミングアップは競技場内の空いている場所で行う。その際、係員の指示に必ず従うこと。競技場周辺の道路でのアップは禁止する。
- (5) 競技会中の傷害及び疾病に対して、主催者は応急処置と加入傷害保険の範囲内での対応とし、それ以外の責任は負わない。
- (6) 予選を経て決勝に進出する 8 名（8 チーム）は招集所に掲示するので確認すること。
- (7) 競技結果は TIC 付近に掲示をする。

長野陸協ホームページ内「DATA WEB」-「競技会結果」-「2023 競技会結果」にも速報で掲載をする。  
<長野陸協速報ページ リンク QR コード>



- (8) 選手控え場所は別紙「地区場所割」を確認し、お互いに譲り合い他チームとの距離を保って設置すること。前日の場所取りおよび当日の抽選は行わない。
- (9) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (10) 熱中症対策のため、競技を一時中断または中止することがある。中止の場合でも参加料の返金はしない。
- (11) 個人情報取り扱いについて。参加申込書に記載された個人情報は、大会運営以外に使用しない。なお、個人情報保護法に基づき競技結果を公表されたくない選手は、チーム代表者がとりまとめたうえで事前に TIC（受付）まで申し出ること。